

Ⅲ. 2013 年度事業実績詳細

I. 多様な人々が尊重される地域づくり事業

1. 市民主体の国際交流活動推進事業

(1) 情報サービス事業

◆発信をコンセプトに、以下について毎月掲載した。

- ① 協会のミッションとそれに基づく活動を伝えること
- ② 在住外国人に関する基礎的情報を提供すること
- ③ 地域で生活する外国人へ多言語での情報

表紙のデザインは、大阪府立池田高校美術部と大阪府立桜塚高校美術部、大阪府立豊中高校美術部の高校生ボランティアにお願いした。

ニュースレターを日本語版と多言語版に分け、日本語版は「とよなか国際交流センターおしらせ」として内容はセンター事業を中心にした案内や報告を前面に掲載した。また、外国人向けには 8 言語(英語、中国語、韓国朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語)で事業案内や生活情報発信を開始した。

<A4版8ページ1色刷り(49号～51号)各月 2000部

<A4版8ページ2色刷り(52号)1700部>

<A4版4ページ2色刷り(53号～60号)各月 1700部>

発行月	号数	主な内容
2013年 4月	49号	協会設立20周年 プロジェクト“ハタチ”について
5月	50号	協会事業の紹介(子どもサポート事業、大人サポート事業)
6月	51号	大阪府知事賞受賞報告、デザイン5～進捗状況
7月	52号	外国にルーツをもつ若者支援事業の紹介
8月	53号	2012年度末の在留外国人数について
9月	54号	小学校外国語体験活動の案内
10月	55号	国際交流と人権を考えよう Part I の報告
11月	56号	東北復興支援バザーと国際交流と人権を考えよう Part II の報告
12月	57号	UNLEARN 学びほぐしセミナー「とよなかの未来の多文化共生」の報告
2014年 1月	58号	ハタチを祝う仮面劇公演の報告
2月	59号	大阪弁護士会人権賞受賞報告
3月	60号	2013年度事業評価会の報告

◆書籍・新聞・雑誌などの閲覧提供

雑誌の提供と収集事業。言語的マイノリティへの情報提供を積極的に行った。他、昨年度に引き続き半年毎に100冊の多言語書籍が豊中市立図書館より団体貸出され、図書館との連携のもと図書館の充実化を図った。

・図書類(外国語図書(絵本)、DVD、CD含む)

貸出		貸出件数(件)	増刷		購入件数(件)
総数		136	総数		84
【内訳】	一般図書	22	【内訳】	一般図書	37
	外国語図書(絵本含む)	114		日本語学習関係	32
	<内> 中国語	(44)		辞書類	1
	スペイン語	(23)		絵本(日本語)	5
	ネパール語	(1)		外国語図書(絵本含む)	9
	タイ語	(10)		<内> 韓国語	(3)
	ポルトガル語	(13)		ポルトガル語	(3)
	韓国語	(16)		中国語	(3)
	フィリピン語	(4)			
	インドネシア語	(3)			

・定期刊行物

内容		購入点数(単位:冊)	フリーペーパーなど(単位:誌)
定期刊行物	日本語新聞	3	
	雑誌・機関紙等	1	5
	外国語新聞	3	3

・民族楽器、民族衣装、民族教材

内 容(貸出件数)	民族衣装(12 件)	民族楽器(1件)	民族教材(9 件)
-----------	------------	----------	-----------

◆情報交換ボードの提供

情報交換ボードを設置し、利用期限を区切って自由に個人的な情報交換ができるようにした。利用件数:15 件

◆ホームページ<年間ホームページ訪問者数 12,796 件、多言語での情報提供ページの訪問数は 868 件>

主催事業などの新着情報を随時更新した。日本語及び多言語のニュースレターを毎月発行後にホームページ上でも読めるようにした。イベント情報を外国人向けに多言語で随時更新を行った。新聞記事も随時掲載した。

◆SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

Facebookならびに Twitterを利用し、毎日の活動の紹介やイベント案内、研修会の報告などをほぼ毎日継続して行った。毎日行われている事業を<本日の ATOMS>として紹介していることは、イベントという“ハレ”の舞台だけでなく、協会の普段の活動の様子を知ってもらいたい機会となっている。

Facebook の友達数 515 人(3 月末日現在)、Twitter のフォロワー数 208 人(3 月末日現在)

◆プレスリリースの発行:毎月メディア各社向けにプレスリリースを発行。定期的な事業周知を開始した。

◆ケーブルテレビへの出演・取材協力

ケーブルテレビの情報番組「エキスタあつまれ」や「かたらいプラザ」に出演し、センターでのイベントや協会の活動について周知をはかった。

◆無料インターネット利用:107 件(うち外国人 6 件)

◆メディア掲載歴

日時	掲載メディア	見出し/内 容
6 月 3 日	日本教育新聞	外国にルーツを持つ子どもが集う(たぶんかミニとよなか)
9 月 10 日	千里タイムズ	Viva!!ブラジルの紹介
9 月 13 日	読売新聞	ニッポンの茶道 外国人が挑戦、国際交流と人権を考えようについて
9 月 20 日	読売新聞	東北復興支援バザーについて
12 月 2 日	大阪日日新聞	20 年の歴史、活動紹介をした設立記念冊子を発行
12 月 6 日	千里タイムズ	協会&センター20 周年、歴史や事業などを紹介した記念冊子を発行
1 月 16 日	朝日新聞	大阪弁護士会より人権賞を受賞
1 月 22 日	毎日新聞	大阪弁護士会より人権賞を受賞、授賞式に出席
2 月 28 日	月刊大阪弁護士会	第 13 回大阪弁護士会人権賞決定

◆取材協力

朝日ファミリー「世界のキッチンから」(2013 年 3 月 8 日発行 北摂・阪神版 (フィリピン))/2013 年 7 月 5 日発行 阪神版(ブラジル)/2013 年 9 月 13 日発行 北摂・阪神版(モンゴル)/2013 年 10 月 25 日発行 阪神版(イラン)/2014 年 3 月 7 日発行 阪神版(香港)

(2) 市民活動協働事業

◆市民活動共同デスク

2010 年度、とよなか市民活動ネットきずなの呼びかけで、(社福)豊中市社会福祉協議会、(一財)とよなか男女共同参画推進財団、とよなか市民環境会議アジェンダ 21 との 5 団体で編集委員会をつくり、『2011 とよなか市民活動ガイドブック』を作成した。これを機に、豊中での市民活動がより活性化を図るために「市民活動共同デスク」を立ち上げ、ゆるやかなネットワークによる情報の交換と発信を試みた。

2013 年度は、情報発信の手段として 6 団体(スポーツ振興事業団が 2013 年度より参加)それぞれの活動報告を掲載した「壁新聞」(8~10 号)を発行した。今年度の壁新聞は、紙面上で様々な試みを行い、写真やマスコットキャラクターの活用や、各機関のイベントが一目でわかるような一覧を掲載するなどの工夫を行った。また、「きずな」主催の映画上映会「Workers ワーカーズ」(森康行監督、日本労働者協同組合(ワーカーズユープ) 連合会センター事業団製作)に共同デスクとして後援を行った。

会議実施日	内 容(場所)
4月19日、27日	6団体打合せ(Will Space)、「壁新聞第7号」発行
5月17日	6団体打合せ(Will Space)
6月28日	6団体打合せ(Will Space)
7月26日	6団体打合せ(Will Space)
8月15日、29日	6団体打合せ(Will Space)、「壁新聞第8号」発行
9月24日	6団体打合せ(Will Space)
10月5日、25日	6団体打合せ(Will Space)、「壁新聞第9号」発行
2014年1月17日、27日	6団体打合せ(Will Space)、「壁新聞第10号」発行
3月18日、21日	6団体打合せ(市民活動情報サロン)、「きずな」10周年イベント

また、市民主体の国際交流活動を推進するために、地域で活動する国際交流市民団体・グループの運営側面支援の取り組みを以下の通り行った。

日付	取り組みの内容
通 年	センターを拠点として活動するボランティアグループ「とよなか JSL」「日本語支援グループ・むすびめ」の運営支援、及び両者が実施する事業と連携して子どもの日本語と就労をめざす外国人のための日本語サポート事業を協働で推進した。
7月～通年	地域のNPO(登録グループ)が実施する日本語学習プログラム運営委員会に事務局長が委員に参加し、助言を行った。
9月～通年 (月1回)	「多様な支援をする人のための対話の会」をボランティア研修事業として開始した。大阪大学大学院臨床哲学研究科とカフェフィロの協力のもと、市民グループのスタッフ、ボランティアが活動の上で抱える問題、悩み等を語り合う場を設けた。
12月1日～	市民団体からの相談窓口を開設した。協会ウェブサイト「国際交流の活動を充実させたい市民グループの皆様へ」のページを設置して周知をはかり、市民団体からの問合せに対して随時情報提供を行った。
3月22日	とよなか国際交流センター登録グループとの第1回ヒアリング会を開催し14団体が参加した。市民団体の活動環境向上にむけて、意見交換を行い課題を共有した。

◆その他

今年度より豊中市市民活動公益活動協議体らつぷ((特活)ユニバーサルデザイン推進協会、(特活)ラブとよネット、プラットフォームとよなか)とも連携を開始し、地域で活動する団体との情報交換を随時行った。

また、庄内公民館における「南部地域の夢・未来を語り合おう ラウンドテーブル」に参加し、これまで連携の少なかった南部地域について地域の方々との意見交流会に参加するとともに、外国人を含む地域市民にとっての現状と課題について意見を交換した。〈場所は、いずれも庄内公民館〉

実施日	内 容	参加者
11月7日	「教育・子育てについて思い、願うこと」	2人(職員2人)
1月14日	「地域活性化と地域魅力の発見・創出にむけて」	3人(協会ボランティア2人、職員1人)
2月14日	「防災・防犯など安心・安全なまちづくりにむけて」	2人(職員2人)

(3) 留学生ホストファミリー事業

◆世話人会定例会(メンバー8人) 毎月第3木曜日 全12回実施

◆交流会実行委員会定例会(メンバー8人):毎月第2木曜日(ただし8月、12月、2月、3月除く)全8回実施

◆ホストファミリーボランティア数:登録家族105家族

<登録説明会>(単位:家族)

実施日	参加家族数	登録家族数	新規登録家族総合計
4月14日	11	7	24家族
6月16日	15	8	
3月9日	18	9	

◆留学生との組み合わせ数(単位:組)

	春	秋	合計	総合計
大阪大学	31	42	73	97
JASSO	24	—	24	

◆交流会企画

(単位:人)

実施日	内 容	参加者数	留学生数	参加者総数
4月27日	お茶の会①	8	8	16
5月5日	BBQ	45	15	60(15家族)
5月25日	万博で遊ぼう!民族学博物館見学	54	24	78(23家族)
6月15日	お茶の会②	8	2	10
9月7日	お茶の会③(国際交流と人権を考えよう Part I と合同)	14	5	19
10月5日	お茶の会④	8	7	15
10月27日	和菓子づくり体験と京都散策	27	23	50(15家族)
11月9日	ポットラックパーティ(すてっふホール)	56	30	86(26家族)
11月16日	お茶の会⑤	7	6	13
2月9日	お茶の会⑥	7	4	11
	合 計	234	124	358

◆関連機関との打ち合わせ、講演会等

(単位:人)

実施日	学校名	内 容	参加者数
4月5日	大阪大学	春期対面式①	46
4月20日	大阪大学	春期対面式②	38
5月11日	JASSO	対面式	76
8月5日	大阪大学	OHP 連絡協議会	4
8月17日	大阪大学	Maple コース修了式	3
9月9日	大阪大学	日本語日本文化研修生修了式	3
9月13日	JASSO	スピーチコンテスト	2
9月26日	JASSO	打合せ	3
9月27日	大阪大学	秋期対面式①	54
10月4日	大阪大学	秋期対面式②	7
10月5日	大阪大学	秋期対面式③	48
12月12日	JASSO	国際交流フェス	5
2014年2月20日	大阪大学	留学生支援連絡協議会	3
2月22日	JASSO	打合せ	3
2月27日	大阪大学	OHP 連絡協議会	4
3月13日	大阪大学	学部留学生修了式	3
3月14日	JASSO	卒業式	1
合 計			303

◆ニューズレターの発行(年3回)

<主な掲載内容>・特集(毎月号)/ホストファミリーと留学生の交流体験談/留学生コラム/いわせてあれこれ
～交流に関するいろいろなお話～/活動報告

発行日	号数	特集内容	留学生コラム	いわせてあれこれ
7月4日	51号	体験! 社会見学特集	ポーランド・タイ	携帯電話を持っていない留学生との連絡方法
12月5日	52号	イスラム教を知ろう!	タイ・台湾	オフィシャルな交流後はどうしてますか
2013年 3月6日	53号	留学生とホストファミリー事業 の20周年	ヨルダン ウズベキスタン	交流会に参加しての感想

◆協会イベント「国際交流と人権を考えよう」への参加(9月7日、8日の「お茶の会」)

2. おとな国際事業

(1) にほんご活動事業

日本語ボランティア養成講座を修了した市民ボランティアによって自律的に運営され、外国人市民と日本人市民が出会い、日本語で交流をはかる場として週4日定着して開催した。

事業名	実施曜日	実施時間	参加者のべ人数(うち外国人)	のべ実施回数
もっともっとつかえるにほんご	月曜	10:00~12:00	390人(191人)	39回
とよなかにほんご・木ひる	木曜	13:30~15:30	1,355人(611人)	45回
とよなかにほんご・金あさ	金曜	10:30~12:00	3,349人(1,543人)	48回
にちようがちゃがちゃだん	日曜	10:00~12:00	267人(122人)	37回
総合計			5,361人(2,467人)	169回

◆交流活動・学習会などの実施

事業名	実施日	内容	参加人数(うち外国人)
もっともっとつかえるにほんご	4月1日	お花見	10人(2)
	10月7日	料理会	16人(6)
	3月31日	お花見	4人(1)
とよなかにほんご・木ひる	5月7日	ハイキング	19人(7)
	2月20、27日、3月6、13、20日	学習会	50人(0)
とよなかにほんご・金あさ	4月19日	ボランティア懇親会	47人(0)
	12月20日	バザー	60人(14)
	1月24日	お正月体験	90人(42)
にちようがちゃがちゃだん	12月22日	自己紹介かねてのお茶会	9人(2)
総合計			305人(74)

(2) 豊中市親子参加型日本語教室・おやこでにほんご

保育がない、子どもが慣れない、家から遠いなどの理由で、日本語教室に参加しにくい乳幼児連れの外国人の居場所を提供するため、岡町図書館、庄内図書館、千里図書館において、国際交流センター以外の公的な場で日本人親子のボランティアと外国人親子の交流を行った。乳幼児を抱え、家に引きこもりがちな外国人女性が安心して、生活や子育てなどの情報交換の場、様々な悩みを相談できる場、リフレッシュできる場づくりを行った。

【おかまち・しょうない・せんり/おやこでにほんご】 参加者合計 1,215 人(うち外国人 440 人)

◆おかまち・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立岡町図書館 3 階、とよなか国際交流センターなど		
活動期間	2013 年 4 月 9 日～2014 年 3 月 18 日までの 38 回		
活動時間	毎週火曜日午前 10:00～12:00、総活動時間(76 時間)		
人数	ボランティア登録者数(8 人)、のべ参加者数(387 人)		
うち外国人おとな	70 人	うち外国人子ども	59 人
うちボランティア大人	198 人	うちボランティア子ども	60 人

●活動内容

実施日	内容	実施日	内容
4 月 9 日	お花見	8 月 27 日	ヤクルト工場見学
4 月 23 日	工作・かぶと作り	9 月 17 日	アサヒビール工場見学
5 月 14 日	人形劇	9 月 24 日	お料理会(秋の食材で)
5 月 21 日	カウンセリング	10 月 1 日	バスソルト作り
5 月 28 日	石鹸作り	10 月 15 日	リトミック
6 月 11 日	父の日クラフト	11 月 15 日	消しゴムハンコ作り
6 月 18 日	虫よけスプレーづくり	11 月 26 日	図書館の人の読み聞かせ
6 月 25 日	ヘアーゴム作り	12 月 3 日	お楽しみ会
7 月 2 日	七夕の飾り作り	1 月 21 日	お料理会(デコ巻きずし)
7 月 9 日	カラーコーディネート	1 月 28 日	豆まき
7 月 16 日	おかまち・しょうない・せんり合同お茶会	2 月 4 日	日本伝統の遊び

その他、おしゃべり会 16 回

◆しょうない・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立庄内図書館 3 階研究室、公民館、公民館調理室など		
活動期間	2013 年 4 月 16 日～2014 年 3 月 11 日までの 37 回		
活動時間	毎週火曜日午前 10:00～12:00、総活動時間数(74 時間)		
人数	ボランティア登録者数(12 人)、のべ参加者数(365 人)		
うち外国人おとな	82 人	うち外国人子ども	80 人
うちボランティア大人	113 人	うちボランティア子ども	85 人
うち日本人(子ども含む)	5 人		

●活動内容

実施日	内容	実施日	内容
4 月 13 日	お花見	10 月 1 日	バザー準備
4 月 23 日	かぶと作り	11 月 19 日	お楽しみ会計画
5 月 14 日	香港のお母さんお帰りのパーティ	11 月 26 日	服部緑地公園でお花摘み
5 月 28 日	公民館職員と情報交換	12 月 3 日	お楽しみ会
6 月 18 日	マッサージ計画	12 月 10 日	お誕生会
6 月 25 日	新人さん見学とハンドマッサージ	1 月 14 日	新年会
7 月 2 日	おやこでにほんごの説明	1 月 21 日	豆まき
7 月 9 日	物々交換	2 月 4 日	日本伝統の遊び
9 月 3 日	外部からの活動視察(指定管理評価委員)	2 月 25 日	取材
9 月 17 日	新メンバー歓迎会		その他 おしゃべり会 18 回

◆せんり・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立千里図書館集会室		
活動期間	2013 年 4 月 9 日～2014 年 3 月 25 日までの 31 回		
活動時間	毎週火曜日午前 10 時～12 時、総活動時間数(62 時間)		
人数	ボランティア登録者数(9 人)、のべ参加者数(463 人)		
うち外国人おとな	80 人	うち外国人子ども	69 人
うちボランティア大人	184 人(うち外国人 7 人)	うちボランティア子ども	130 人

●活動内容

実施日	内 容	実施日	内 容
4月9日	お花見	11月12日	手芸教室(編み物)
4月23日	3、4月のお誕生日会	11月26日	お料理会(タイ料理)
5月14日	お料理会	12月3日	お楽しみ会
6月4日	アサヒビール工場見学	12月10日	お誕生日会
6月11日	新聞びりびり	1月28日	お料理会(恵方巻き)
6月21日	お料理会	2月4日	お料理会(バレンタインチョコ)
7月16日	おかまち・しょうない・せんり合同お茶会	2月25日	お誕生会
9月10日	お料理会	3月11日	手作り凧を揚げよう
10月8日	遠足	3月18日	送別会
10月29日	ミカン狩り	3月25日	お料理会(ブラウニー)

その他、おしゃべり会 11回

◆フォローアップ研修

日 程	2013年11月5日(火)午前10時～12時
場 所	とよなか国際交流センター C.C.スペース
ファシリテーター	山本愛(とよなか国際交流協会職員)
テーマ	ワークショップ「おやこでにほんごのこれまでとこれから」
参加者数	23人(うち外国人2人)

◆豊中子ども読書推進連絡協議会ワーキンググループへの参加

グループ名	「障害のある子どもや外国人の子どものグループ」「小中学生グループ」
日 程	6月25日(第1回)、10月29日(第2回グループ合同会議)、 2014年1月29日(第3回グループ合同会議)

◆職員研修の受け入れ

日 程	2013年9月12日、9月20日(計2回)
内 容	豊中市職員2年目研修
参加人数	のべ10人
受入先	「とよなかにほんご・木ひる」「とよなかにほんご・金あさ」

◆豊中市の教育行政・関係者との連携(識字・日本語豊中連絡会参加):

<5月7日、9月10日、12月16日、2月20日:計4回>

◆その他

日 程	内 容	場 所
6月27日	識字・豊能ブロック行政担当者によるブロック内教室見学(とよなかにほんご木ひる)	とよなか国際交流センター
2月8日	識字日本語豊能ブロック交流会 発表:「ステップアップをめざしての日本語」(もともとつかえるにほんご)	箕面市立市民会館
2月20日	指導者研修会 テーマ:社会的困難を有する若年者のリテラシー実態とその支援に関する実証研究 講師:京都女子大学 教授 岩槻知也さん	豊中市役所別館3階

3. 持続可能な地域づくり事業

(1)メディア・リテラシー市民ゼミナール

◆市民ゼミナール・メディア・リテラシー

日 時	3月8日(土)、9日(日)
場 所	とよなか国際交流センター
参加者数	のべ25人(うち外国人6人)
テーマ	文化とコミュニケーションの多様性
講 師	登丸あすか(文京学院大学助教)、田島知之(京都女子大学非常勤講師)
ワークショップ内容	・メディアリテラシーとは何か ・メディアが提示するステレオタイプ「外国」 ・コミュニケーションを創り出すとは? ・メディア制作 ・グループプレゼン&講評

●実施内容詳細

(1)参加者同士の「対話の文化」を作る。(2)参加者一人ひとりが持つ価値観や社会の見方がメディアを通してどのように形成されてきたかを知り、メディア社会を主体的に生きる視点を獲得する。(3)マイノリティ市民の視点で

考える力を獲得することで「多様な人々が尊重される地域づくり」の促進を目指している。近年、ヘイトスピーチのデモが新聞などで報道され、社会問題化している。そこで 2013 年度は、公共空間でのコミュニケーションとはどうあるべきかと、メディアが提示する「外国人」「グローバル化社会」を読み解き、発信することの意味を考えることを目的とした。そして、自分でメディア表現し、発信していくための映像作りにグループで取り組んだ。

(2) 持続可能な開発のための教育(ESD)・防災・地域貢献

国連が提唱し 2005 年から始まった「持続可能な開発のための教育(ESD)の 10 年」を受け、2005 年 2 月にキックオフをした ESD とよなかは、豊中市(関係5課)と市民活動中間支援団体(7社)が事務局会議を行いながら、緩やかにつながりながら活動を行ってきた。2013 年度は協会が代表団体となり、会の運営や企画に積極的に関わった。セミナーとしてワークショップを、これまでの成果と課題をふりかえるとともに、ESD の原点に立ち返るためのフォーラムを開催し、会場では「古本市」や「陶器とりかえ隊」など地域の多彩な取り組みも行われた。2014 年の「ESD の 10 年:最終年」を迎えるにあたり、より地域との連携を進めることができた。また、市と連携し「駅周辺清掃活動」に外国人市民が積極的に参加し、外国人が支援されるだけでなく、地域社会に貢献する姿もみることができた。

◆2013 年度 ESD とよなか連絡会議

実施日	参加者数	構成団体&機関名
5月23日	12	NPO 法人 とよなか市民環境会議アジェンダ 21
6月25日	12	NPO 法人 とよなか市民活動ネットきずな
8月29日	12	赤ちゃんからの ESD
10月24日	10	一般財団法人 とよなか人権文化まちづくり協会
11月18日	8	一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団
12月6日	11	公益財団法人 とよなか国際交流協会
1月21日	11	社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
3月28日	13	豊中市(環境政策室、人権政策室、千里地域連携センター、人権教育室、地域教育振興室)
合計	89	

◆防災訓練、セミナー等

地域連携の一環として、今年度は豊中市(環境部)が実施する美化啓発行事や市民環境展などに積極的に職員や外国人ボランティアが参加した。また、セミナーを開催して ESD に関する啓発をはかった。

実施日	内容	場所	参加者数(外国人)
6月27日	クリーン作戦・駅前周辺清掃活動 (豊中市美化啓発行事への参加)	阪急豊中駅前 阪急岡町駅前	7(5) 4(3)
7月12日	防災訓練 共催:大阪府国際交流財団(OFIX) 協力:豊中市危機管理室、北消防署	とよなか国際交流センター	47(24)
8月3,4日	とよなかもつりへの参加	豊島公園	45(12)
11月22,23日	とよなか市民環境展に出展	豊島体育館	12(2)
1月18・19日	ESD セミナー テーマ:わたしのいいところ見つけた	中央体育館・ひびき	5(2)
2月5日	ESD フォーラム テーマ:未来へつながる、地域のちから	千里文化センター	15(4)

●多言語による防災ガイドの発行 (計 9 言語)

英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語

●外国人の防災意識を高める取り組み:救急通報や消火器訓練のほか、実際に非情持出し袋を手に取り非常食体験を行った。

◆その他 国際理解教育などの講師の派遣など <のべ 28 件、72 人を派遣>

	実施日	派遣先、内容	講師	人数
1	毎月 1 日	庄内神社幼稚園(国際理解)	ペルー	1
2	5月15日	豊中市教育研究会(国際理解)	韓国・朝鮮(職員)	1
3	5月29・31日	灘高等学校(倫理科におけるイスラーム学習)	インドネシア、職員	2
4	6月19日	豊中市立第十一中学校(国際理解)	ペルー、中国(2)、韓国、ホンジュラス、フィリピン、エクアドル、インドネシア、ベトナム	9
5	6月15日	門真市外国人教育研究協議会(遊び・ダンス紹介)	フィリピン	2
6	6月26日	大阪市教職員地域研修推進委員会西B(教員研修)	フィリピン	1
7	7月5,10日	阪大病院院内学級(大阪府立刀根山支援学校) (英語を通じた国際理解)	スリランカ、タイ	2
8	10月18日	茨木市立豊川中学校(国際理解)	タイ、中国、フィリピン	3

9	10月23日	豊中市立第十四中学校(国際理解)	タイ、中国、韓国、フィリピン(2)	5
10	10月28日	地方自治と子ども施策全国自治体シンポジウム in 松本	職員、ボランティア	2
11	10月31日	大阪府立豊中高校(国際理解授業)	中国(3)、韓国(2)、インドネシア、ブラジル、フィリピン、モンゴル	9
12	10月31日	大阪府立桜塚高校(人権講演会)	アメラジアン(アメリカ)、フィリピン	2
13	11月1日	豊中市立第一中学校(国際理解)	メキシコ	1
14	11月27日 12月6日	豊中市立千成小学校(国際理解)	中国	1
15	12月9日	豊中市立豊島小学校(国際理解授業)	タイ、イラン	2
16	12月13日	池田市立呉服小学校(公開授業ゲストスピーカー)	職員	1
17	12月20日	豊中市立寺内小学校(異文化理解)	ペルー	1
18	2014年 1月11日	大阪府立学校在日外国人教育研究会 (ネパール人生徒の支援について)	職員	1
19	1月19日	地域防災力アップセミナー「外国人のための防災活動」	職員	1
20	2月7日	島本町立外国人教育推進協議会(教員研修)	韓国・朝鮮(職員)	1
21	2月7日	豊中市立第二中学校(異文化理解)	中国、フィリピン、ベトナム、フランス、ネパール	5
22	2月8日	識字・日本語豊能ブロック交流会(「ステップアップをめざしての日本語」についての発表)	スリランカ(協会ボランティア)、日本(5、協会ボランティア)、職員	7
23	2月13、14日	阪大病院院内学級(大阪府立刀根山支援学校) (英語を通じた国際理解)	台湾・アメリカ、イタリア	2
24	2月14日	豊中市立第四中学校(異文化理解)	中国、フィリピン、ベトナム、フランス、タイ	5
25	2月25日	豊中市立少路小学校(国際理解)	中国	1
26	2月25日	とよなか男女共同参画財団推進財団 (協会の取り組みについて)	職員	1
27	3月27日	豊中都市管理株式会社職員人権研修	職員	1
その他				
28	執筆協力 (3月発行)	大阪大学未来戦略機構「未来共生リーディングス・外国にルーツを持つ子どもと支援活動～居場所づくり・学習支援の現場から」	韓国・朝鮮(協会ボランティア)、職員	2
合計				72

4. 持続可能なひとづくり事業

(1) ボランティア研修事業

◆2013年日本語ボランティア養成講座

	実施日	テーマ	講師	参加者数 (うち外国人)
第1回	9月19日	共に豊かになるために～自損感情から自尊感情へ	金相文(とよなか国際交流協会事務局長)	30 (1)
第2回	9月26日	人権の視点から見る、外国人の抱える問題	川村暁雄(関西学院人権福祉学部社会企業学科教授)	30 (2)
第3回	10月3日	多文化共生社会の実現に向けて ～渡日児童・生徒の教育から考える	筒井博美(大阪府立関目東小学校校長)	28 (1)
第4回	10月10日	「はじめよう!日本語交流活動」 ふりかえり、活動紹介、協会紹介	とよなか国際交流協会職員(山本愛)	46 (1)
合計				134(5)

◆多文化子育て支援ボランティア養成講座

日本に暮らす外国人の定住化と国際結婚が増え続ける中、かれらの抱える課題を、同じく子育てをしている日本人に知ってもらい、すべての人が安心して子育てができるためには地域で何ができるかを考えるための講座を行った。講座終了後、各活動の見学を経て、豊中市親子参加型日本語教室「おかまち・おやおでにほんご」、「しょうない・おやこでにほんご」、「多文化保育にこにこ」のボランティアとして活動し始めた(せんり・おやこでにほんごは今回募集せず)。また、他事業の協会ボランティアも参加して研修の場とした。

<時間はいずれも10時～12時>

実施日	テーマ	講師	参加者数 (うち外国人)
第1回 5月30日	日本社会と共生について考える ～在日コリアンの視点から	金相文 (とよなか国際交流協会事務局長)	33(2)

第2回 6月6日	多文化の子どもにはチカラがある ～子どもの権利条約と支援者の役割	浜田進士さん (子ども人権ファシリテーター)	31(4)
第3回 6月13日	とよなか国際交流協会の取り組みと “おやこでにほんご”活動紹介	山本愛(とよなか国際交流協会職員) せんり・おやこでにほんごのボランティア	24(4)
合 計			88(10)

◆哲学カフェ in とよなか国際交流センター

市民感覚で、提案されたテーマについて参加者みんなで問うたり、意見を出し合うスペースづくりを、フランス発祥の「哲学カフェ」を実践しているカフェ・フィロや大阪大学コミュニケーションデザインセンター教員、大学院生・大学生と共に創出した。隔月で開催する哲学カフェも5年目を迎え、幅広い市民層を迎え入れながら定着してきた。2013年度は、ミーティングでカフェ・フィロ、協会職員と一緒に話し合いテーマを決定した。また、2013年度からはチラシも進行役本人に作成してもらった。

	実施日	テーマ	進行役	参加者数 (うち外国人)
第1回	5月18日	信頼するって何をする事?	金和永(大阪大学大学院)	13(2)
第2回	7月20日	あなたは子どもですか?	桂野口結衣(大阪大学大学院)	17(1)
第3回	9月21日	なぜ友だちをつくりたいのか	青木健太(大阪大学大学院)	16(1)
第4回	11月16日	強くなりたい?	川崎唯史(大阪大学大学院)	19(1)
第5回	1月18日	「甘え」ってどんな時に使う言葉なんだろう?	菊竹智之(大阪大学大学院)	20(1)
第6回	3月15日	試される、とはどういうことか?	遠藤望実(大阪大学大学院)	18(1)
合 計				103(7)

◆多様な支援をする人のための対話の会

教員や市民団体で活動するスタッフ・ボランティアなど支援者向けの対話の会を、カフェフィロの協力をうけて9月より開催した。対人支援にかかわる悩みや考えを安心して発言できる空間で共有し、解決をはかる場とした。

<進行役は高橋綾さん(カフェフィロ)>

	実施日	参加者数(人)(うち外国人)
第1回	9月28日	7(1)
第2回	10月27日	7(1)
第3回	11月16日	5(2)
第4回	12月21日	9(2)
第5回	1月25日	8(2)
第6回	3月15日	7(2)
		43(10)

◆インターン受入れ

大学名	受入れ者氏名	内容
大阪大学大学院 人間科学研究科	韓 珺	おまつり地球一周クラブの企画・運営、母語(中国語)アシスタントを中心に、多文化フェスティバルに関わる。
奈良女子大学	潘 英 峰	たぶんかミニとよなかの企画・運営、利用者アンケートの実施等を中心に関わる。

◆‘UNLEARN’「あたりまえ」に対抗するひとづくりばづくり実践者セミナー

2008年から始められた「学びほぐし」シリーズを、特に3.11以降の自分たちの在り方を考え直すために、2011年に再開し今年度も引き続き実施した。これまで身に付けてきた既存の価値観や概念をいったんほぐして、そこから見えてくる社会や暮らしのあり方について講師と共に考える機会を持った。

第1回 11月23日 14:30~16:30	テーマ	とよなかの未来と多文化共生
	講師	若田光司/田中逸郎(豊中市副市長)
	参加者数	105人(うち外国人9人)
第2回 3月29日 15:00~17:00	テーマ	ある小児科医が診た『発達障害』Part2
	講師	松岡太郎(豊中市保健所保健予防課長)
	参加者数	41人(うち外国人3人)

5. 子ども国際事業

(1)おまつり地球一周クラブ

地域に暮らす外国人を中心に日本人も含め、ともに国際理解講座や遊びを通じて国際感覚を持った子どもたちを育成し、豊かな地域社会を構築することを目的として実施した。インターンシップの大学生やボランティアが外国

人講師と共に企画段階から準備を進めた。また、外国人講師の力を発揮する機会にもなった。2013年度は「おしらせ」表紙を担当する大阪府立池田高校美術部の生徒によるアートワークショップを開催するなど、地域に暮らすさまざまな人に関わってもらうことができたため、国や地域を限定することなく多様なテーマを提供することができた。

	実施日	テーマ	参加者数(人)		
			子ども	外国人	
第1回	4月21日	マイカップヌードルを作りに行こう!	19	12	3
第2回	5月12日	フィリピンを体感!	20	10	7
第3回	5月19日	子どもシアター①	16	14	14
第4回	6月16日	アートを楽しもう!	22	13	5
第5回	7月20日	子どもシアター②	22	12	1
第6回	7月21日	じゃらんじゃらんインドネシア	12	3	3
第7回	8月8日	子どもサイエンス①ペットボトルロケットとミニロケットで楽しもう!	44	29	2
第8回	8月18日	子どもシアター③	3	3	2
第9回	8月30日	ちゅうごくをたのしもう	29	17	2
第10回	9月29日	Viva!!ブラジル	23	13	3
第11回	10月20日	おいもを掘ろう!	24	8	7
第12回	11月24日	すきやねん♪ネパール	25	9	1
第13回	12月16日	ウクライナをしろう!	18	7	2
第14回	2014年1月26日	中国のお正月	38	18	18
第15回	2月23日	アートの世界へようこそ!	12	5	3
第16回	3月16日	エジソン電球をつくろう!	66	40	8
総合計			393	213	81

(2) チョアチョアハングル講座

ハングル学習を通して一番近い国の文化を体験・学習するプログラムは「うきうきハングル」として地域に住む子どもたちに長年親しまれてきた。この数年は韓国出身の講師やボランティアの都合が合わず開催していなかったが、2013年度はおまつり地球一周クラブの中で、「チョアチョア(好き好き)ハングル」としてリニューアル開催した。今年度は5月～2月の毎月第4土曜に実施し、計9回開催した。〈指導者:朴忠奎〉

	実施日	テーマ	参加者数(人)		
			子ども	外国人	
第1回	5月25日	自己紹介、ハングル文字を書く、名札づくり	24	15	7
第2回	6月22日	自己紹介、民族衣装を着てみよう	24	15	7
第3回	7月27日	絵本を読む	17	9	5
第4回	8月24日	料理を作ろう①	23	13	10
第5回	9月28日	歌って遊ぼう、南北コリア絵画展作品づくり	22	9	5
第6回	10月26日	体を使って楽しもう(国際交流と人権を考えよう Part II の中で)	30	20	11
第7回	11月30日	市場に行こう	16	11	3
第8回	2014年1月25日	料理を作ろう②(トック、ツナチヂミ)	22	12	5
第9回	3月1日	記念カードをつくろう	11	7	4
総合計			189	111	57

(3) 韓国・朝鮮のこぼれあそびのつどい

◆韓国・朝鮮のこぼれあそびのつどい 〈民族講師(ソンセンニム):金生遵、柳敬修、姜正美〉

韓国・朝鮮につながるのある子どもたちが、毎月第3土曜日に集まり、民族講師(ソンセンニム)から、民族の文化や遊びを学び通して、自尊感情を培うとともに、友だち(チング)とのつながりを深める場を設けた。

	日程	内容	参加者数(うち外国人)	先生(うちソンセンニム)
第1回	4月20日	実行委員ミーティング	5(4)	8(3)
第2回	5月18日	開講式・名札づくり・自己紹介	16(10)	11(3)
第3回	6月15日	ハングルの学習・在日史	12(12)	11(3)
第4回	9月21日	秋夕の祝祭紹介、楽器や踊りなどの練習	14(14)	14(4)
第5回	10月12日	サムルノリ練習・発表	5(5)	12(3)
第6回	11月16日	ウリマルカードをつくろう	10(10)	9(3)
第7回	12月21日	名節の民話(正月)・ユンノリ作り	11(11)	9(3)
第8回	1月18日	調理実習(チヂミ・トック)	13(13)	16(9)
第9回	2月15日	1年間の振り返り、文集作り	8(8)	8(3)
第10回	3月15日	修了式	19(19)	21(4)
合計			113(106)	119(38)
総合計			232(144)	

◆ハギハツキョ(夏期学校)

			子ども	先生(うちソンセンニム)
7月25,26日	小学生のハギハツキョ	豊中市立克明小学校	24	64(4)
7月31日、8月1日	ハギハツキョ・キャンプ	豊中市青少年自然の家わっぱる	8	18(4)
		総合計	31	82(8)